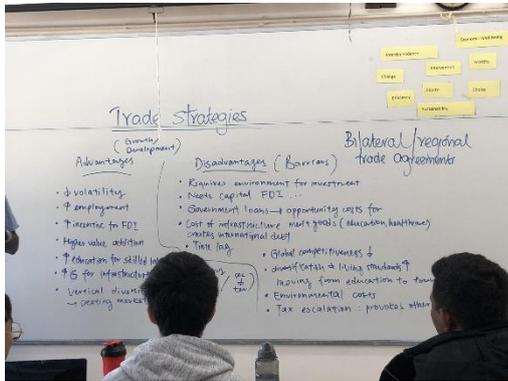


## 中国 香港特别行政区 UWC香港校 荒木 さん

留学期間：H30.8～R2.6（2年間）

香港にある国際学校、UWC Li Po Chun United World College of Hong Kongへ2年間留学して参りますと、飛び立ってから早1年半が経とうとしております。長いなあと思っていた留学生活もあと半年、ふるさと納税により支援して下さった皆様にご感謝をお伝えすると共に、期待を裏切らないように邁進して参ります。

この3学期は”UWC 香港校で最も忙しい時期”と言われる通り、勉強はもちろん大学出願や論文の期限が最も多くある学期でした。今までの人生で一番忙しかったといっても過言ではない4ヶ月でしたが、私にとっては飛躍の学期となりました。言語の壁を克服できずに成績を合計19点(45点満点)しか取れなかった1学期。タイムマネジメントができずに成績が3点しか上がらなかった2学期。夏季休業の間、それぞれの学期での課題を再確認し、どう解決するのかを熟考して次の学期に臨みました。わからない英単語を見つけた時は調べて意味をしっかりと理解する、わからない問題は先生にわかるまで聞く、論文や試験の申し込み期限を確認して計画を立てることなど心掛けました。また、成績



経済の授業にて

成績を高望みしすぎて、ありきたりで誰にでもできそうなことが、実は全くできていなかったことに気づき、それらを徹底して改善もしました。すると、限られた時間の中でも、より深く理解した状態でテストに臨めたり、余裕を持って論文を提出できたり、自分がいかに無駄で非効率な勉強をしていたかを痛感しました。結果、成績は30点台後半まで伸び、海外の大学を目指すことも視野に入れられるようになりました。この経験を通して、すべきことを深く理解し、徹底して見直しを行えば、自分をもっと向上させることができるということに気づくことができました。

“勉強をとにかくする、量をこなせば必ず伸びる”という日



化学の論文に使った実験

くと決めた日の午前中は、午後できない分しっかりと勉強するようになったこと、もう1つはSNSに以前ほどのめり込まなくなったことです。SNSをしていた時間が路上ライブに使われただけなので、勉強量が増えたわけではないのですが、時間が限られていることを再認識するようになり、自分に悪影響を与えるSNSの時間を、好影響を与える音楽に使えるようになったことで、勉強の質が上がったのだらうと思っています。

3学期で経験した無駄を省いた勉強法と生活習慣をさらに徹底して見直し、課外活動にも磨きをかけ、両立して最終学期を過ごしたいと思っております。ご支援のほど、よろしくお願いたします。



クラブ活動にて、パソコンを使って現地の子供達に英語を教えている様子

本教育の考えとは違い、UWCでは“いかに無駄を省いた質のいい勉強をするか”を考えることと並行して、スポーツや音楽、ボランティアなどの課外活動にも重きを置いています。私はこれまでの人生で培った音楽の趣味を生かし、今学期から、香港警察からの許可を得た上で、毎週土曜日の午後から夜までは必ず路上ライブをする、ということをしていました。周りからは「ただでさえ低い成績しかとっていないのだから勉強にもっと時間を当てたほうがいい、路上ライブなんかしている場合じゃないだろう」と再三言われましたが、3学期間の土曜日は必ずどこかへ行って路上ライブをやり通しました。

初めは通り過ぎるだけだった現地の人たちも、回数を重ねるごとに立ち止まって見ていってくれるようになり、今ではたまにTwitterで“最高の演奏だった”と現地の人から日本語でお礼が来るようになりました。社会貢献と言えれば少し傲慢ですが、誰かに正の影響を与えることぐらいならできているのかな、と思っています。またこの活動は私の勉強の質にも思わぬいい影響を与えていました。1つは路上ライブに行